

NYマーケットレポート (2022年4月14日)

2022年4月14日 (木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	27,172.00	+328.51	-5.63%	USD/JPY	125.95	126.01	125.08
ハンセン指数	21,518.08	+143.71	-8.03%	EUR/JPY	136.40	136.94	135.52
上海総合	3,225.64	+38.82	-11.38%	GBP/JPY	164.71	164.87	164.04
韓国総合	2,716.71	+0.22	-8.76%	AUD/JPY	93.42	93.70	93.13
豪ASX200	7,523.40	+44.38	1.06%	EUR/USD	1.0830	1.0923	1.0758
シンガポールST	3,335.85	-6.37	6.79%	BRL/JPY	26.703	26.759	26.415
インドSENSEX	58,338.93	-237.44	0.15%	RUB/JPY	1.473	1.485	1.455

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,616.38	+35.58	3.14%	NY GOLD	1,974.90	-9.80	8.00%
仏CAC40	6,589.35	+47.21	-7.88%	NY 原油	106.95	+2.70	42.20%
独DAX	14,163.85	+87.41	-10.83%	CBOTコーン	783.75	+5.75	32.11%
スペインIBX35	8,699.00	+81.20	-0.17%	CRB指数	311.924	+3.727	34.23%
イタリアFTSE MIB	24,862.35	+140.19	-9.09%	ドル指数先物	100.321	+0.446	4.86%
トルコ・イスタンブール100	2,475.41	+14.98	33.25%	VIX指数	22.70	+0.88	31.82%
ロシアRTS	941.05	-55.99	-41.03%				
南ア全株指数	73,382.83	+254.18	-0.44%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	34,451.23	-113.36	-5.19%	CME Bitcoin(先物・期近)	40020	41290
S&P500	4,392.59	-54.00	-7.84%	XRP(Ripple) [BSTP]	0.717	0.724
NASDAQ	13,351.08	-292.51	-14.66%	Ethereum [BSTP]	3011.89	3105.85
				Bitcoin Cash	335.81	344.47

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	オセアニア国債利回り	本日	前日
カナダ・トロント総合	21,855.70	+17.68	2.98%	オーストラリア10年債	2.975%	3.080%
メキシコ・ボルサ指数	54,172.62	+265.37	1.69%	ニュージーランド10年債	3.432%	3.480%
ブラジル・ボベスパ指数	116,181.61	-600.35	10.84%	日本国債利回り		
				2年債	-0.062%	-0.056%
				10年債	0.231%	0.240%
				30年債	0.938%	0.983%

4/15 経済指標スケジュール	欧州国債利回り	本日	前日
10:30 【中国】3月新築住宅価格	ドイツ10年債	0.842%	0.766%
15:45 【フランス】3月消費者物価指数	英国 10年債	1.889%	1.799%
16:00 【トルコ】3月住宅販売	フランス 10年債	1.330%	1.260%
17:00 【ポーランド】3月消費者物価指数	イタリア 10年債	2.480%	2.370%
21:30 【米国】4月ニューヨーク連銀製造業景気指数	スペイン 10年債	1.780%	1.700%
22:15 【米国】3月鉱工業生産	米国債利回り		
22:15 【米国】3月設備稼働率	2年債	2.454%	2.348%
05:00 【米国】2月対米証券投資	10年債	2.827%	2.699%
	30年債	2.915%	2.811%

4/15 主要会議・講演・その他予定
・オーストラリア、ニュージーランド、インド、香港、英国、欧州諸国、カナダ、メキシコ、ブラジル市場休場
・米国市場一部休場 (Good Friday)

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

主要な欧州経済指標の結果

欧州中銀 政策金利 0.00%（予想 0.00%・前回 0.00%）

欧州中銀 下限政策金利[中銀預金金利] -0.50%（予想 -0.50%・前回 -0.50%）

欧州中銀 上限政策金利[限界貸出金利] 0.25%（予想 0.25%・前回 0.25%）

ECB の主な声明

- ・ ECB は主要政策金利を据え置き
- ・ 量的緩和の縮小ペースを維持
- ・ 債券買入れ終了から一定期間後に金利は上昇する
- ・ ECB は責務の達成に必要な行動は何でもとる
- ・ データは APP（資産購入プログラム）の 7-9 月終了見通しを強めた

ラガルド ECB 総裁の定例会見での主な発言

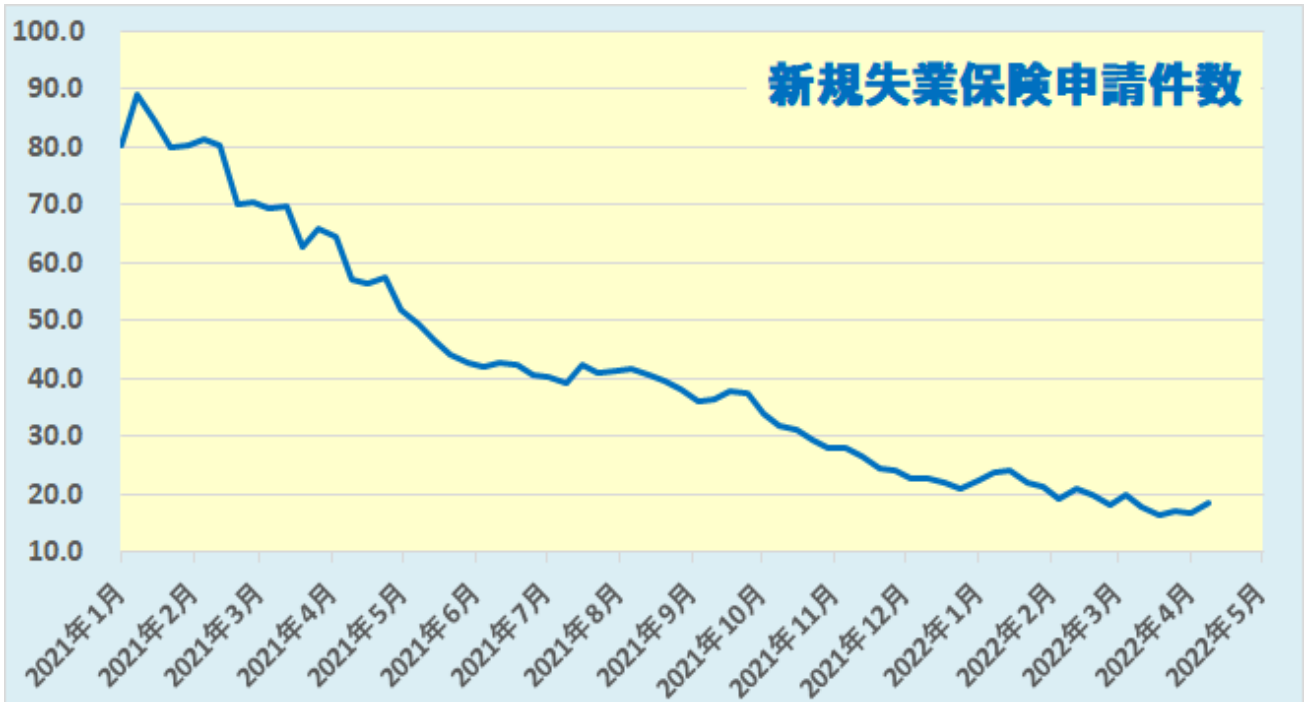
- ・ 成長への下振れリスクは増した
- ・ インフレ見通しへの上振れリスクは増した
- ・ ECB は現在の不透明性を極めて注意している
- ・ APP（資産購入プログラム）の 7-9 月終了は極めて可能性高い
- ・ 「一定期間後」とは 1 週間とも数ヵ月とも意味する
- ・ ECB は政策正常化の過程に本格的に入っている
- ・ ECB は 6 月には判断の要因も含めて決定へ
- ・ 量的引き締め議論は時期尚早
- ・ ECB は 6 月に APP 終了と今後の金利について決定へ

米国の主要な経済指標の結果

新規失業保険申請件数 18.5 万件（予想 17.3 万件・前回 16.6 万件⇒16.7 万件）

失業保険継続受給者数 147.5 万人（予想 150.0 万人・前回 152.3 万人）

米新規失業保険申請件数（4/9 までの週）は、前週比+1.8 万件と 2 週ぶりの増加となり、3/5 までの週以来約 1 ヶ月ぶりの高水準となった。経済活動再開が進んだことで雇用の改善傾向が示された。一方、失業保険継続受給者数（4/2 までの週）は、前週比-4.8 万人となり 2 週ぶりに減少した。

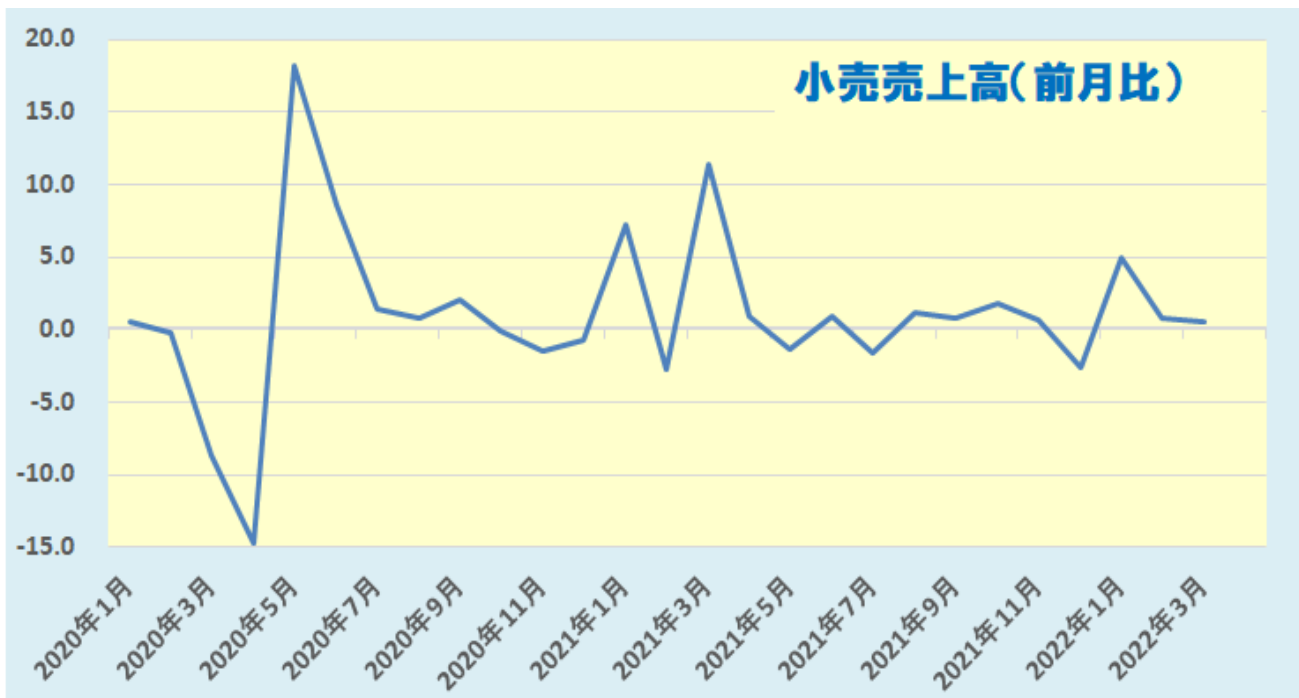


データを基に SBILM が作成

3月小売売上高(前月比) 0.5% (予想 0.6%・前回 0.3%⇒0.8%)

3月小売売上高[除自動車] 1.1% (予想 1.0%・前回 0.2%⇒0.6%)

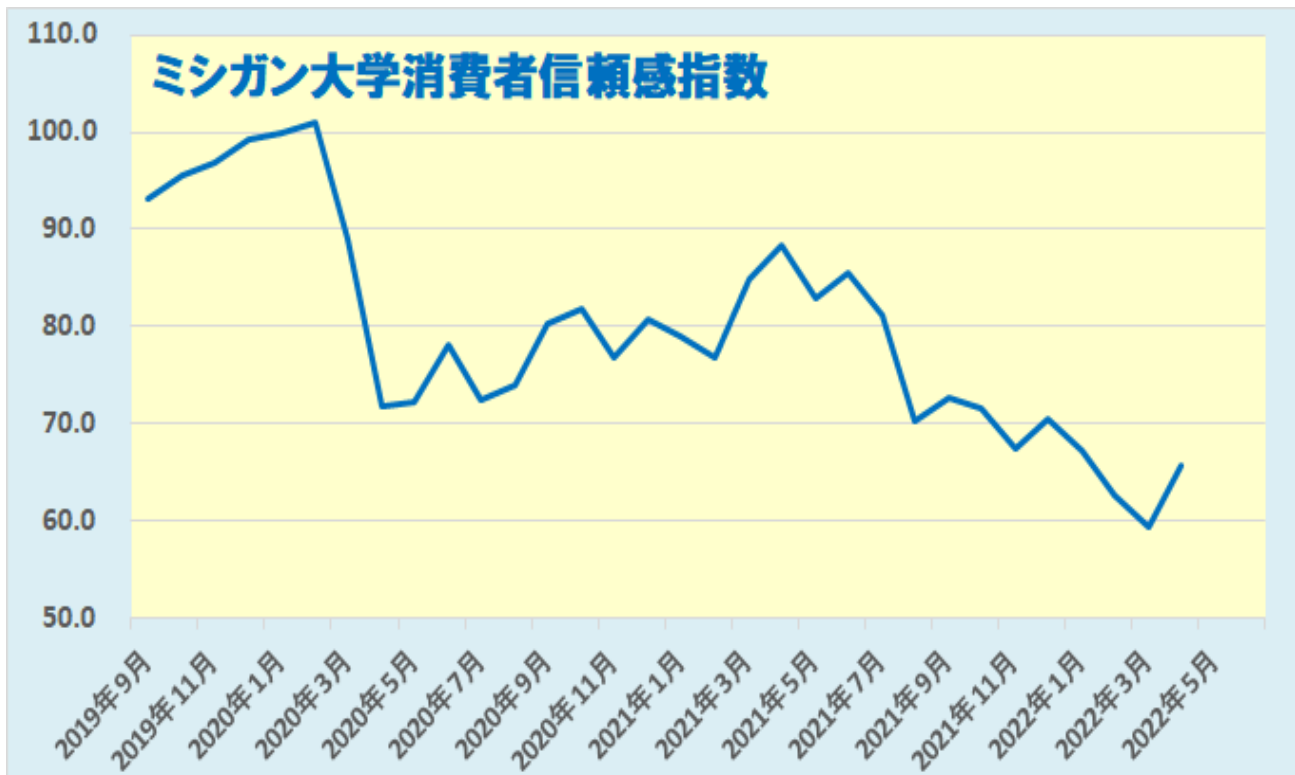
3月の米小売売上高は、3ヵ月連続プラスとなった。変動が大きい自動車・同部品を除いた売上高は市場予想を上回った。業種別では、ガソリンスタンドが+8.9%、電気製品が+3.3%、衣料品が+2.6%、食品・飲料が1.0%。となった。一方、百貨店が-0.3%、ネット通販などの無店舗小売りは-6.4%だった。



データを基に SBILM が作成

4月ミシガン大学消費者信頼感指数 65.7 (予想 59.0・前回 59.4)

4月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、市場予想を大幅に上回り、3月の確報値から6.3ポイント上昇した。現状指数は68.1で3月確報値から0.9ポイント上昇、先行指数は64.1で3月確報値から9.8ポイント上昇。一方、1年後のインフレ期待は5.4%で3月確報値から変わらず。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は反落

米株式市場では、金融大手の四半期決算の良好な内容が好感され、主要株価指数は上昇して始まった。しかし、その後はFRBによる大幅利上げ観測を背景に、米長期金利が上昇したことから終盤まで売りが優勢となり、主要株価指数は反落となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比324ドル高まで上昇した。しかし、その後は下落に転じ、113.36ドル安（-0.33%）で終了。一方、金利動向に敏感なナスダックは292.51ポイント安（-2.14%）で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	-2.43%	1	セールスフォースD	-3.22%
2	通信サービス	-1.21%	2	アップル	-3.00%
3	ヘルスケア	-0.16%	3	インテル	-2.85%
4	金融	-0.15%	4	マイクロソフト	-2.71%
5	消費財	-0.15%	5	ホーム・デポ	-1.90%

データを基に SBILM が作成

ユーロは対ドルで一時 2020 年 4 月以来の安値

NY 市場では、序盤に発表された 3 月の米小売売上高がまずまずの結果となったことや、FRB の大幅利上げ期待を背景に米長期金利が上昇したことから、ドルは序盤から主要通貨に対して堅調な動きとなった。さらに、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが序盤の 2.644% から 2.829% まで上昇したことも加わり、ドル/円は一時 126.01 まで上昇した。ただ、126 円台では高値警戒感もあり、終盤まで上値の重い動きが続いた。一方、ECB 理事会後の定例会見でラガルド ECB 総裁が資産買い入れ終了後の利上げ時期に関して、「1 週間とも数カ月ともなる可能性」、「量的引き締め議論は時期尚早」と発言したことがハト派的と受け取られたことから、ユーロは主要通貨に対して下落し、対ドルでは一時 2020 年 4 月以来の安値を付けた。その後、ECB 関係者が 7 月に利上げする可能性が残っているとの見方を示したことを受けて、ユーロは下げ幅を縮小した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。